

# のぎく

＊  
第120号  
平成29年3月31日発行  
＊

編集人 機関誌編集委員

発行人 公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1-1 兵庫県福祉センター内

TEL (078) 242-4644 FAX (078) 242-4069 E-mail:h-ikuseijimukyoku@honey.ocn.ne.jp

## リズムワークショップに参加して

本人支援活動部会

部会長 楠木 紳子

加古川では初めての県育成会の本人活動でした。遠方より総勢100人以上のご参加をいただき、大盛り上がりとなりました。この企画が動き始めた時からドキドキワクワクがとまりませんでした。西洋のドラム、和太鼓、韓国のチャングのコラボレーションは想像以上の力強さと迫力でした。リズムは万国誰が楽しめる共通のツールですね。梶原さんのお人柄溢れる優しさと力強いドラム演奏は圧巻で、また、手作りのバケツドラムも楽しく

会場全体がリズムの渦に巻き込まれ、参加してくださったみなさんのニコニコ笑顔にたくさんの方の元気をいただきました。お忙しいスケジュールの中で出演頂いた梶原さん、ご参加いただいた浜っ子太鼓、こるもっきるの皆さん、会場に来てくださった全ての皆さん、本当に楽しい時間をありがとうございました。



### 目次

|                             |    |                              |    |
|-----------------------------|----|------------------------------|----|
| 育成会会員の高齢化の問題とあるべき姿          | 2  | 第20回近畿手をつなぐ育成会連絡協議会          |    |
| 平成29年度事業計画                  | 3  | リーダー養成研修会に参加して               | 10 |
| 平成29年度会計予算書                 | 6  | 平成28年度賛助会員                   | 10 |
| 第60回兵庫県知的障害者福祉大会を開催して       | 7  | 第2回 権利擁護部会・本人活動支援部会          |    |
| 第1回施設・事業所部会                 | 7  | (第6回相談員研修会併催)                | 11 |
| 全国第5回権利擁護セミナー               | 7  | のぎく探検隊が行く!                   | 11 |
| 第1回・2回地域生活・就労支援部会           | 8  | のぎくさん                        | 11 |
| 特別講演会に参加して                  | 8  | 平成28年度 受章・受賞                 | 12 |
| 障害基礎年金の学習会 アンケートまとめ         | 8  | 第12回兵庫県障害者芸術・文化祭【兵庫県障害者福祉大会】 |    |
| 成年後見人養成講座に参加して              | 9  | 公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会 理事長表彰      | 12 |
| 第1回高齢化対策部会「遺産相続の仕方と留意点について」 | 9  | 編集後記                         | 12 |
| 第55回近畿知的障がい者福祉大会            | 10 |                              |    |



## 育成会会員の高齢化の問題とあるべき姿



公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会

理事長 小原 冷子

全国の各県・市・町のどこの育成会でも等しく今一番大きな悩ましい問題は、会員の高齢化に伴う会員の減少の問題です。会の結成以来、育成会一筋に一生懸命に会活動をされ、知的に障害がある人たちと育成会を守り続けてくださった先輩方の高齢化の問題は、避けては通れません。私たちは、先輩方の後ろ姿を見ながら学び活動してきましたが、育成会が頑張らなくてもよい世の中にならない限り、育成会活動に終わりはありません。これからは、私たちの後続く若い人たちとともに先輩たちの思いを引き継いで、活動していかなければなりません。若い人に会員に入っていただく努力をしながら、もっとそれぞれの育成会が、魅力ある育成会になるためにはどうしたらよいのか、知恵を出し合い力を出し合って、早急に考えなければならぬ時が来ています。今の会のいいところは残しながら、若い人たちの意見を聞き、改善すべきところは見直し、各育成会がもっと情報交換を行い他市町の良いところを取り入れて、例えば「疑似体験事業」や「各種研修事業」などの啓発事業を行うなど、それぞれの育成会が私たちの市町は、私たちで取り組むという思いで活動することも大切だと考えます。会員さんたちとよく話し合いしっかり考えて活動して参りましょう。

### 年配の会長さん達へ

各市町の会長さんは、長年に渡り地元の育成会を守り続けてこられ大変な思いをされてこられたと思います。そのように理解をしてはいますが、今のままでこれから先も続いていける保証はありません。できれば、若い人を育てて組織の若返りを図ってください。そして世代交代をしていきませんか？「若い会員がいないんや！」とか「渡せる人がいないんや！」と言われる会長さんがおられますが、ではいつになったら交代できますか？ご心配でしょうが、元気うちに若い会員さんを育てて、後を任せてください。その人たちに私たちの子供を託しましょう。そして若い人たちを信じて後方から支えましょう。

それが今の先輩の会長さんの役割だと思います。頑張れるのは「今でしょう!!」

今がこれから先より一番若いのですから。

### 後を引き継ぐ若い会員さん達へ

今まで、先輩の会長さんに付いてひたすら頑張ってきたと思います。これからは、あなたたちの時代です。先輩の思いを受け継ぎ相談しつつ、地元の仲間の意見を聴き、新しい感覚で会活動を行ってください。知的に障害のある人たちを守りながら、しっかりバトンを引き継ぎ頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

# 平成29年度 事業計画

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

## I 基本方針

本会では、知的障害者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、所得保障、教育や雇用の充実、障害福祉サービスの向上など広範な分野で活動してきたが、現在、親の高齢化や会員減少といった課題に直面している。

一方、障害者差別解消法が施行されたが、相模原事件に代表されるように差別や虐待事件は依然として後を絶たず、今改めて知的障害者の理解促進のための地道な活動が求められている。

平成29年度は、このような諸情勢を踏まえ、「知的障害者の権利擁護」を重点とし、新たに権利擁護委員会の設置運営や疑似体験事業に取り組むほか、引き続き障害基礎年金学習会や専門部会研修会の開催、「障害児等職業体験事業」などを実施する。さらに、育成会の組織運営のあり方検討に着手する。

今後とも、県下各地区育成会をはじめ、全国や近畿の育成会組織と緊密に連携し、活動の充実と組織の安定化を図っていく。

## II 主要事業

### 1 知的障害者に関する研修事業

#### 新(1) 権利擁護委員会の設置運営

現権利擁護部会を発展させ、育成会、サポート協会関係者等で構成する「権利擁護委員会」を設置し、知的障害者への差別解消や虐待防止のための連絡調整や研修会を開催するほか、その他効果的な事業について企画実施する。

#### (2) 専門部会研修会

知的障害者が地域で安心して生活できる社会を目指し、「高齢化対策」、「地域生活・就労支援」、「施設・事業所」、「学齢期」、「本人活動支援」の各専門部会において時宜に即した研修会を開催し、課題解決に向けた取組みにつなげる。

#### (3) 障害基礎年金学習会

障害基礎年金については、「最初の申請手続きでつまづかないよう正しい申請の仕方を！」との熱い思いで、平成22年度から年金学習会を県下の特別支援学校で順次開催しており、本年度も地区育成会・特別支援学校・PTAと協調して開催する。

#### (4) 成年後見人養成講座

将来、成年後見人となることを希望する方を対象に、「成年後見人養成講座」を開催し、知的障害者が住み慣れた地域で安心して生活することを支援する。

#### (5) 障害児等職業体験事業

職業型テーマパーク「キッザニア甲子園」を借り上げ、知的障害児等が働くことの大切さを学び、未来の夢を育む機会を提供するとともに、障害児及びその保護者等の交流促進を支援する。

### 2 知的障害者に関する普及・啓発事業

#### (1) 兵庫県知的障害者福祉大会

県下各地から大勢の会員の参加を得て、知的障害者に関する諸課題と今後の対応について考え、相互に交流する場とする。

#### 新(2) 知的障害者疑似体験事業の実施

知的障害者への理解が社会の隅々まで着実に浸透するよう、先駆的に疑似体験事業を実施している地区育成会と連携し、会員、相談員、行政関係者等を対象に研修会を開催し、他地区での取組みを支援・促進するとともに、事業実施団体の活動内容等を社協や行政等に広く情報発信する。

### 3 知的障害者に対する支援事業

#### (1) 知的障害者への相談事業

知的障害者が抱える悩みや困りごと、その他諸問題等に対応するため、専門相談を行う。

#### (2) 「地域生活援助者養成講座」及び「バージョンアップ養成講座」

支援員の一層の資質向上を図り、知的障害者の地域社会での日常生活の一層の向上が図れるよう支援する。

#### (3) グループホーム等新規開設サポート事業

グループホーム等の開設に当たって、開設希望者のニーズを調査し、その結果を不動産仲介業者に情報提供し入居物件探しを支援するとともに、近隣住民への事前説明会やグループホーム等支援員のための研修会の開催を支援する。

#### (4) 在宅重度障害者生活環境改善資金貸付事業

知的障害者の日常生活環境の改善を図るため、既存住宅の改修や福祉機器の購入等に係る資金貸付を行う。

### 4 育成会の組織運営

〔関係団体との連携による活動の充実〕

全国手をつなぐ育成会連合会や近畿手をつなぐ育成会連絡協議会の活動に積極的に参画し、その中で得られたノウハウや最新情報等を本会活動に活かしていく。

また、会長会や地区会長懇談会等を開催し、会員ニーズの把握、地域課題の発掘と共有化を図り、課題解決に向けた効果的な事業推進につなげる。

〔今後の組織運営のあり方検討〕

会員の高齢化や若い親の未加入等により、年々会員数が減少している実態を踏まえ、将来を見据えた育成会組織のあり方や活動の方向性について検討を進める。

## Ⅲ 具体的な事業内容

### 1 公益目的事業

#### (1) 知的障害者に関する研修事業

〔県育成会〕

##### ①権利擁護委員会の設置運営

研修会、連絡調整

②知的障害者相談員研修会 3回

③ブロック別保護者研修会 9ブロック

④専門部会研修会

ア 高齢化対策部会

イ 地域生活・就労支援部会

ウ 施設・事業所部会

エ 学齢期部会

オ 本人活動支援部会

⑤障害基礎年金学習会 特別支援学校 4校

⑥成年後見人養成講座 2地区

⑦レクリエーション教室及び親と子の学級教室の開催 9ブロック

⑧障害児等職業体験事業 「キッサニア甲子園」(西宮市)

〔全国手をつなぐ育成会連合会〕

①第4回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会

平成29年9月23日(土)～24日(日) 札幌市

②権利擁護セミナー

③事業所協議会全国研修大会

〔近畿手をつなぐ育成会連絡協議会〕

①第56回近畿知的障害者福祉大会

平成29年11月19日(日) 大阪市

②近畿リーダー養成研修会 神戸市

〔その他〕

①兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会

②福祉の集い

③「知的障害児(者)と重症心身障害児(者)のいのちと暮らしを守る会」賀詞交換会

④兵庫県社会福祉大会

平成29年10月27日(金) 加西市

(2) 知的障害者に関する普及・啓発事業

①第61回兵庫県知的障害者福祉大会

平成29年10月26日(木) たつの市

②兵庫県障害者芸術・文化祭(兵庫県障害者福祉大会)

平成29年12月16日(土) 丹波市

**新**③知的障害者疑似体験事業の実施

研修会、実施団体の情報発信

④表彰・感謝

- ・育成会活動功労者への表彰
- ・知的障害児者に貢献された個人・団体への感謝
- ・一般企業等で10年以上又は20年以上就労者への表彰

⑤機関誌「のぎく」の発行 2回 7千部/回

(3) 知的障害者に対する支援事業

①知的障害者への相談事業(月～金曜日、2回/週)

②地域生活援助者養成講座

③地域生活援助者バージョンアップ養成講座

④グループホーム等新規開設サポート事業

⑤在宅重度障害者生活環境改善資金貸付事業

住宅改修や福祉機器の購入等に要する費用

100万円以内、無利子、連帯保証人2名

## 2 収益事業

(1) 全国育成会連合会機関誌「手をつなぐ」助成金の地区還付

(2) 「心のとも運動」還元金の地区還付

(3) 国庫補助事業助成事務

## 3 育成会の組織運営

(1) 評議員会・理事会の開催

(2) 三役会の開催

(3) 会長会の開催

(4) 地区会長懇談会の開催

(5) 国並びに兵庫県への予算要望

## 平成29年度 会計予算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

(単位：円)

| 科 目             | 公益目的事業会計   | 収益事業等会計   | 法人会計      | 合 計         |
|-----------------|------------|-----------|-----------|-------------|
| I 経 常 収 益       |            |           |           |             |
| 基 本 財 産 運 用 益   | 140,000    | 0         | 0         | 140,000     |
| 特 定 資 産 運 用 益   | 50,000     | 0         | 0         | 50,000      |
| 受 取 会 費         | 6,010,666  | 1,502,667 | 1,502,667 | 9,016,000   |
| 賛 助 会 費         | 200,000    | 0         | 0         | 200,000     |
| 事 業 収 益         | 0          | 4,000,000 | 0         | 4,000,000   |
| 受 取 補 助 金 等     | 12,750,000 | 120,000   | 1,300,000 | 14,170,000  |
| 受 取 負 担 金       | 2,752,700  | 0         | 215,000   | 2,967,700   |
| 受 取 寄 付 金       | 50,000     | 0         | 0         | 50,000      |
| 雑 収 益           | 110,000    | 0         | 10,000    | 120,000     |
| 経 常 収 益 計       | 22,063,366 | 5,622,667 | 3,027,667 | 30,713,700  |
| II 経 常 費 用      |            |           |           |             |
| 事 業 費           | 22,452,598 | 5,643,899 | 0         | 28,096,497  |
| 管 理 費           | 0          | 0         | 2,617,203 | 2,617,203   |
| 経 常 費 用 合 計     | 22,452,598 | 5,643,899 | 2,617,203 | 30,713,700  |
| 経 常 増 減 額       | △ 389,232  | △ 21,232  | 410,464   | 0           |
| 一般正味財産増減額       | △ 389,232  | △ 21,232  | 410,464   | 0           |
| 一般正味財産期首残高      |            |           |           | 6,198,439   |
| 一般正味財産期末残高      |            |           |           | 6,198,439   |
| 指定正味財産期末残高      |            |           |           | 132,682,000 |
| 正 味 財 産 期 末 残 高 |            |           |           | 138,880,439 |

安心を  
お届けします

## 生活サポート総合補償制度

### A I Uの普通傷害保険

① 病気やケガまたはその検査のため入院したとき  
入院給付金 (付添介護保険金、差額^ツ費用、入院諸費用、入院一時金)

② 他人にケガをさせたり、他人の物を壊して法律上の賠償責任を負ったとき  
個人賠償責任保険 (限度額1億円)

③ ケガをしたとき  
死亡・後遺障害・入院・通院・手術の各種保険金

地震・噴火・  
津波危険補償・  
特約セット

④ 病気で死亡したとき  
葬祭費用保険金

<問い合わせ先>

**AIU損害保険株式会社**

大阪第一支店代理店

ジェイアイシーウエスト株式会社

☎ 0120-177-294

一般社団法人全国知的障害児者生活サポート協会

一般社団法人 兵庫県知的障害児者生活サポート協会

## 第60回兵庫県知的障害者福祉大会を開催して

南あわじ市手をつなぐ育成会

会長 後藤 直子



平成28年10月14日「第60回兵庫県知的障害者福祉大会」が、南あわじ市元気の森ホールにおいて開催されました。南あわじ市では初めてでまた、記念大会ということで大変緊張いたしました。しかし、淡路大会でもあるということで、淡路市、洲本市の会員の皆様のご協力下さってとても心強かったです。

大会テーマ「安心と自立を支える地域福祉をめざして」ですが、地域とつながることは容易なことではありません。さらに去年7月の障害者殺害事件は、私達家族からも不安の声が上がっています。今こそ会員同志のつながりを強め、支えあわないといけないと、大会開催を通して実感いたしました。

講師の先生方のお話もとてもわかりやすく、勉強させていただきました。不手際な事も多く、ご迷惑ご心配をお掛け致しましたが、皆様本当にありがとうございました。



## 第1回施設・事業所部会

施設・事業所部会長 三木 尚美



10月25日、社会福祉法人北摂杉の子会（高槻市）の事業所見学会を行いました。重度の知的障害と自閉症の方のためのグループホーム「レジデンスなさはら」は、どんなに重い障害があっても、一人ひとりが尊重された安心の部屋がありました。ここに来てから気持ちが安定して落ち着いたという方もおられるそうでした。開設までの苦労話も聞かせていただきました。そして、多機能型事業所「ふれいすBe」は、就労支援B型、生活介護、短期入所、日中一時がありました。建物全体が、木のぬくもりを感じさせる落ち着いた雰囲気、アクティビティという部屋では視覚支援中心に個別支援がなされ、作業に集中できる環境がありました。私が特に感じたのは、職員さんの話し方や言葉かけが穏やかなことでした。また様々な場所において、言葉に頼らず、視覚支援で本人が自ら動けるようにと配慮がなされていました。改めて、環境を整えること、特に重い障害の方へは粘り強く、柔軟に、思いやりを持って対応することの大切さを感じ、大変勉強になりました。

## 全国第5回権利擁護セミナー

公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会

常務理事 矢野 一隆

富山市で行われた全国手をつなぐ育成会の権利擁護セミナーに参加してきました。

午前中は細川瑞子氏による「親と知的障害のある子の高齢化に向けて 取り組み報告集」の説明と田中統括による「知的障害者本人の高齢化について、制度を知ってどう取り組むのか」と題した講演。

午後からは弁護士の関哉直人氏をコーディネーターに福岡市の向井公太氏、兵庫県の松井美弥子氏、千葉県の村山園氏がシンポジスト、久保会長と田中統括が助言者の「高齢化対策 各地の取り組みについて」のシンポジウムとやまゆり園事件に対しての育成会としての取り組みを久保会長、田中統括、関哉氏から報告がありました。

会場は立ち見が出るほどの大盛況で本人さんや保護者の高齢化問題への関心の高さがうかがわれました。そしてとっても盛りだくさんで楽しく為になる研修会でした。



## 第1回・2回地域生活・就労支援部会

地域生活・就労支援部

会 長 浅山みゆき



第1回地域生活・就労支援部会を9月8日「知的障害の人の雇用に関する取り組み」をテーマに(株)ユー・エス・ジェイから講師を招き開催しました。テーマパークの中でいきいきと安定して働けることができるよう、相談員・家族・支援者と連携をとって万全なサポート体制で支援され、障害がある人もない人も皆で助け合い一緒に働くことで必要な配慮に気づき、お客様へのサービスにつながっていくとのことでした。知的障害があっても本人のやる気・素直さ・まじめさが大切であることを改めて感じる研修でした。

第2回は、11月22日「グループホームの現状と課題」をテーマに西宮・尼崎・宝塚の三市の法人担当者から話をお聞きしました。グループホームは24時間体制の終わりのない支援、人材不足が大きな問題であること。その様な中であって専門知識の強化・支援者の環境を整えながら利用者の個別支援にそれぞれの市がつなげておられ、常に利用者の生活を第一に考えて支援をされていることに温かさや安心を感じました。また高齢化の問題はどここの市でも喫緊の課題。親亡き後の本人の生活を考えるうえで、グループホームの需要は今後益々高まります。また消防法の問題もありグループホーム運営の難しさを改めて感じる研修会でした。協力をどのようにすればグループホームは安定した運営が出来るのかを今後も考えていきたいと思います。

## 特別講演会に参加して

一般社団法人 尼崎市手をつなぐ育成会  
井上 恵子

特別講演会が9月26日兵庫県福祉センターで行われました。

午前は言語聴覚士 七野 友子氏より「～本人と保護者と職員の心につながる「心のケア」について～」の講演がありました。心のケアは生活支援の一部で、誰も心がささくれ立ちイライラすることがあります。障害のある人達は解消する術を知りません。積み積みフラッシュバックが起こり、こだわりについては自分がいつもやっていることをすると安心(常同行動)します。

行動制御をしようとする気持ちはあるので良い時に良い関係を築き、つらい時はつらいとわかってあげることで行動制御につなげる。行動制御ができれば本当の意味で自分の自由が得られるというお話を聞き、改めて自分の子どもとの関係を考えさせられました。

午後は実践で、ヒモを使って相手との距離感や気持ちの動きを感じたり、昔から手当てという言葉があるように手のパワーを感じる体験を5人でのワークで実践し1人が椅子に座り、残りの4人の手(指)のパワーで椅子に座っている人を持ち上げるという事をしました。本当に指だけで重い人も持ち上げる事が出来て驚きました。



(兵庫県共同募金会社会福祉団体・ボランティア団体・NPO支援事業の受配事業)

## 障害基礎年金の学習会 アンケートまとめ

### 西はりま特別支援学校

- ①もっと繰り返し、細かく聞きたいと思いました。機会があれば、何回も参加したいと思います。
- ②分かりやすかったです。まだ、学校でしていただいたら、是非参加したいです。
- ③一人で生活出来ることが、出来るということが分かりました。説明をとて分かりやすくしてくださり、勉強になりました。参加できて良かったです。
- ④なかなか自分では知りえないことを教えていただけて、本当に良かったです。

- ⑤今回の学習会に参加するまで、年金は、療育手帳に左右されるものと思っていました。私の子供は、B1とB2の間くらいで、ひょっとしたらもらえないのでは…と心配していましたが、お話を聞いて、また違うのだと確認でき、どれだけ日常生活が出来ないのかという事をきちんと説明できるように、今からまとめておこうと思いました。とてもいい学習会でした。
- ⑥子どものためだけでなく、周囲の障害者ではないかと思われる人たちを援助するためにも、有意義な学習会だと思いました。
- ⑦細かいことまで教えていただくことができて、すごく参考になりました。

### 北はりま特別支援学校

- ①年金の請求方法など、知りたいことがわかりやすく教えていただけて良かったです。評価基準の具体的な考え方などもわかりやすかったです。また機会があれば、学習会に参加させていただきます。
- ②とても複雑な内容でしたが、とてもわかりやすく説明が聞きやすかったです。子供が20歳になったら役場に行こうと思います。
- ③親に何かあったら、この子は将来どうなるのだろうかと心配していました。今まで詳しく知らなかった国の制度を教えてもらったことで、先の不安も少しだけ楽になりました。内容は、身近な例を挙げながら説明してくださり、とてもわかりやすかったです。たぶん、今回聞いて、いずれ手続きする際に、もう一度聞くことができれば、より理解が深まるだろうと思いました。

## 成年後見人養成講座に参加して

猪名川町手をつなぐ育成会

会 長 尾川 悦子



平成28年度の成年後見人養成講座4日間8講座が開催され会員や日頃協力をいただいている地域の方と一緒に参加しました。

親の立場、施設の立場など違いはありますが、本人を取り巻く環境や成年後見とはどういうものであるのかを参加した皆さんで共有することができました。

制度や法律などいろいろ変わっていくこともありますが、それらを理解し今後どのように活かせるか知る上でとても役に立つ講座でした。また、地域で共に生きるということは親の力だけでは難しい

ものです。こうしていろいろな方々と学ぶことができる機会はとても大切だと感じました。

第1回  
高齢化対策部会

## 「遺産相続の仕方と留意点について」

高齢化対策部会

部会長 田中 文江

これまでの高齢化対策部会は、高齢になった知的障害者のための施設の取り組みについての研修会が主でしたが、今回、12月7日(水)遺産相続をテーマに、公認会計士でもあり税理士の近江清秀氏のお話をお聞きしました。

障害を持つ我が子が、将来困らないように…と、どの親も思うことは同じです。障害を持つ子に託す財産、その遺産相続に当たり相続税や贈与税に留意しなければなりません。将来を案じ少しでも我が子のために多く残したい財産ですが、税務調査では障害があるとか、判断能力に欠けるとか、家庭の事情に関係なく一律に税金がかかること、ましてマイナンバー制度の導入により相続税対策がすべて追跡される時代が来ることなど、税に関することを説明され、間違いやすい相続税対策の事例を紹介してくださいました。

財産があってもなくても、知っていて得をする「特定贈与信託」は興味深く、参加者皆さんは、熱心に聞かれたと思います。



## 第55回近畿知的障がい者福祉大会

加古川市手をつなぐ育成会

副会長 寺前 尚子



今年度の近畿大会のテーマは「知的障がいのある人の老いを考える（医療保障）～福祉・介護・医療の充実と連携にむけて～」。

私自身の周りでも癌に気付かず手遅れで亡くなった方、手術後のケアが難しく亡くなった方、行動障害のため入院を断られた方たちがいます。痛さつらさを訴えることができない、そのため気付いた時には重症化し、ますます対応が難しい現実。いかに家族や支援者が、日常の様子をしっかりと把握しておくかが、早期発見のポイントになりそうです。また高齢化についてまして看取りまで考えた時、福祉・介護・

医療の日頃からの連携が必要になります。これからの地域における大きな課題になると実感させられました。

おまけ…橿原市は大学時代の親友の居住地、大会後ひさしぶりのデート。しばし学生気分も味わえて、濃い一日となりました。

## 第20回近畿手をつなぐリーダー養成研修会に参加して

育成会連絡協議会

公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会

副理事長 田中 文江

「これからの暮らしの場を考える」をテーマに、2月16日ハートピア京都でリーダー養成研修会が開催されました。

午前中、久保厚子会長から「中央情勢報告」と、基調講演「入所施設の昔と今～施設はどう変わってきたか・どうあるべきか」と題して、社会福祉法人 京都杉の木会 京北やまぐにの郷 廣幡施設長の講演がありました。

午後からは、今日のテーマについてワークショップ。入所、グループホーム、自宅…と、生活環境が違うメンバーで体験を通して ①安心して暮らすこと、不安なこと、②将来望ましい暮らし方とはどんな暮らしか？それぞれの立場で意見を出し合いました。

誰もが口々に「将来のことを考えると心配で仕方がない！」と言われ、高齢化、親亡き後が不安で、望ましい暮らしは24時間365日の支援、親が家でするような支援、地域で普通に暮らせるだけのサービス…と理想を高く描かれていました。

その理想を現実にするために何が必要か？ これからのリーダーに求められているものを重く感じた研修会でした。



## 平成28年度 賛 助 会 員

| 賛助会員     | 所在地 |
|----------|-----|
| 西脇 好子    | 尼崎市 |
| 野村医院     | 芦屋市 |
| 久米 利津子   | 芦屋市 |
| 大前 繁雄    | 西宮市 |
| 大野 セツ子   | 宝塚市 |
| 中川 洋輔    | 宝塚市 |
| 上坂 秀昭    | 川西市 |
| 坂本 寿子    | 川西市 |
| (株)丹波屋   | 三田市 |
| 澤外科      | 三田市 |
| (株)三田屋本店 | 三田市 |
| 今垣 享     | 三田市 |
| (株)丸優    | 三田市 |

| 賛助会員     | 所在地  |
|----------|------|
| (株)下村商店  | 明石市  |
| 廣橋 岳登    | 明石市  |
| 村上 友江    | 明石市  |
| ミナト歯科医院  | 明石市  |
| 谷本 靖子    | 明石市  |
| 神沢医院     | 三木市  |
| 神沢クリニック  | 三木市  |
| 埜崎 太宗    | 多可町  |
| まねき食品(株) | 姫路市  |
| 澁川 壽彦    | 相生市  |
| 田淵 聡子    | たつの市 |
| 稲田 武利    | たつの市 |
| 溝口呉服店    | たつの市 |

| 賛助会員           | 所在地 |
|----------------|-----|
| 前田 智子          | 赤穂市 |
| 合橋診療所          | 豊岡市 |
| 松原 和夫          | 豊岡市 |
| 田野 哲夫          | 美方郡 |
| 森鼻 麗子          | 神戸市 |
| あい保育園          | 神戸市 |
| 松岡産婦人科クリニック    | 神戸市 |
| デジタルグラフィック(株)  | 神戸市 |
| ジェイアイシーウエスト(株) | 大阪市 |
| 根来 厚子          | 京都市 |
| ちえの友鉛筆(株)      | 東京都 |

**第2回 権利擁護部会・本人活動支援部会**  
(第6回相談員研修会併催)

公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会  
副理事長 井上 三枝子



2月17日県福祉センターにおいて第2回 権利擁護部会・本人活動支援部会及び第6回相談員研修会が行われました。

今、全国的にも知的障害の疑似体験を通じ啓発活動を行っている啓発隊が多数結成されており、その中でも最先端を行くたつの市をお手本に兵庫県下でも各地でグループが結成されています。今回の研修会では西宮市「輪・和・WA」、明石市「まねっこ隊」、宝塚市「宝塚すみれ隊」、尼崎市「まんまるはーと」、たつの市「ぴーす&ピース」がそれぞれ発表をしました。

どのグループも成り立ちを説明し、またその地域ならではのワークを披露しました。それぞれの啓発隊は地域色が豊かでしたが、お互いのワークを見ることでこれからの活動の参考になったことも多く、まだ啓発隊が立ち上がっていない地域の方にはグループ結成の布石になったのではないかと思います。

これからも障害についての研鑽を積み、切磋琢磨しながらよりよいワークを作り上げ、そして様々な場面で各地の啓発隊が活動し知的障害についての理解が広まることを願っています。



のぎく探検隊 が行く!

今回の、のぎく探検隊は3月9日、南あわじ市手をつなぐ育成会が毎月行っている学齢期定例会の取材に行ってきました。

今回のプログラムは、日ごろ子ども達が感じていることを体験し子どもたちの暮らしにくさを少しでも理解しようという目的でピーす&ピースを招いての知的障害疑似体験学習会でしたが、さをり織体験やフラワーアレンジメントやお母さん達のクリスマス会など毎月趣向を凝らした内容を考えられています。

定例会は育成会に入っておられない学齢期の子供を持つ保護者にも声をかけ集まってもらうことによって育成会のPRも兼ねているとのこと。今回も育成会以外の保護者だけではなく社協の職員や施設職員の方も参加され楽しそうに学習されていました。



参加された方々は「毎月集まってお茶を飲みながら、お菓子を食べながら色々話す事で支援学校や地域の小中学校の支援学級の情報交換ができ、自分の子どもの進路の参考になるのでとても助かる」「会長さんが私たちと年齢が近いので身近な先輩としてのアドバイスがもらえる」「いろいろな体験をさせていただいて楽しませていただ

いています」というような感想を述べられていました。

また昨年10月に行われた県育成会のキッズニアでの職業体験事業は毎月定例会で集まっていますので「みんなで行こう」と大変盛り上がりたくさんの人が申し込まれたそうです。参加された多くの方が「とても楽しく子供たちも良い経験ができたと思うので来年度もお願いします」と言われていました。ゴマすりではないですね？（笑）

後藤会長に「学齢期の人たちに入会してもらうコツはありますか?」と聞いたところ「育成会の楽しさばかり話でたまくらかすんですよ〜(笑)」と言われていました。参加された方に「だまくらかされましたか?」とお尋ねすると「楽しい会長さんで騙されたなんておもっていません。楽しく活動させていただき感謝しています」と言われていました。

やはり会長の元気さが若い人を呼び込むんだな～と思いました。



## 平成28年度 受章・受賞

おめでとうございます。会員の皆様と共に祝い申し上げます。  
今後ますますのご活躍をお祈りします。



妹尾 昭吾 様  
(兵庫県手をつなぐ  
育成会監事)

◆兵庫県社会福祉協議会 会長表彰  
(社会福祉事業功労者)



田中 文江 様  
(兵庫県手をつなぐ  
育成会副理事長)

◆兵庫県功労者表彰 (福祉功労)



井上三枝子 様  
(兵庫県手をつなぐ  
育成会副理事長)

◆厚生労働大臣表彰 (更生援護功労者)  
◆全国手をつなぐ育成会連合会 会長表彰



松井美弥子 様  
(元兵庫県手をつなぐ  
育成会理事長)

◆秋の叙勲 (旭日双光章)

第12回兵庫県障害者芸術・文化祭  
【兵庫県障害者福祉大会】

公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会 理事長表彰

● 知的障害者就労表彰 18名

自らの障害を乗り越えて一般企業に10年・20年以上就労し、他の模範とされています。

| 《10年表彰》 |      |                        |      |        |      |               |      |       |     | 《20年表彰》         |      |       |     |                 |      |       |     |                 |      |
|---------|------|------------------------|------|--------|------|---------------|------|-------|-----|-----------------|------|-------|-----|-----------------|------|-------|-----|-----------------|------|
| 氏名      | 住所   | 勤務先                    | 推薦地区 | 氏名     | 住所   | 勤務先           | 推薦地区 | 氏名    | 住所  | 勤務先             | 推薦地区 | 氏名    | 住所  | 勤務先             | 推薦地区 | 氏名    | 住所  | 勤務先             | 推薦地区 |
| 田中 健太   | 篠山市  | マックスバリュ西日本(株) ザビツグ 篠山店 | 篠山市  | 酒居 幸平  | 姫路市  | イオンフードサプライ(株) | 姫路地区 | 加島 清美 | 西宮市 | 阪神中高年企業組合       | 西宮市  | 加島 清美 | 西宮市 | 阪神中高年企業組合       | 西宮市  | 加島 清美 | 西宮市 | 阪神中高年企業組合       | 西宮市  |
| 吉松 隆志   | 姫路市  | 兵庫県漁業協同組合連合会 水産加工センター  | 姫路地区 | 田尻 悟   | 姫路市  | (株)東洋彫刻製作所    | 姫路地区 | 岡本 重樹 | 宝塚市 | アイリスオーヤマ(株)三田工場 | 宝塚市  | 岡本 重樹 | 宝塚市 | アイリスオーヤマ(株)三田工場 | 宝塚市  | 岡本 重樹 | 宝塚市 | アイリスオーヤマ(株)三田工場 | 宝塚市  |
| 中尾 隆志   | 姫路市  | (株)トリドルホールディングス        | 姫路地区 | 遠藤 智   | 加古川市 | ニシカワ食品(株)     | 加古川市 | 前川 勲  | 宝塚市 | (株)サザエ食品 宝塚工場   | 宝塚市  | 前川 勲  | 宝塚市 | (株)サザエ食品 宝塚工場   | 宝塚市  | 前川 勲  | 宝塚市 | (株)サザエ食品 宝塚工場   | 宝塚市  |
| 秋山 祐紀   | 神河町  | 吉富瓦産業(株)               | 神河町  | 田尻 悟   | 姫路市  | (株)東洋彫刻製作所    | 姫路地区 | 加島 清美 | 西宮市 | 阪神中高年企業組合       | 西宮市  | 加島 清美 | 西宮市 | 阪神中高年企業組合       | 西宮市  | 加島 清美 | 西宮市 | 阪神中高年企業組合       | 西宮市  |
| 山科 智揮   | 加古川市 | 株式会社エスコアハーツ            | 加古川市 | 岩永 祐介  | 宝塚市  | 宝塚ちどり         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  |
| 楠木 晴渡   | 加古川市 | ロイヤルホームセンター(株) 加古川店    | 加古川市 | 朽木 彰一朗 | 宝塚市  | 三洋ハートエコロジ(株)  | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  |
| 本田 哲也   | 猪名川町 | 大内田塗装工業(株)             | 猪名川町 | 嶋田 裕之  | 宝塚市  | 結いホーム宝塚       | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  |
| 塚田 洋史   | 宝塚市  | 宝塚市立図書館                | 宝塚市  | 嶋田 裕之  | 宝塚市  | 結いホーム宝塚       | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  |
| 塚田 洋史   | 宝塚市  | 宝塚市立図書館                | 宝塚市  | 嶋田 裕之  | 宝塚市  | 結いホーム宝塚       | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  |
| 嶋田 裕之   | 宝塚市  | 結いホーム宝塚                | 宝塚市  | 嶋田 裕之  | 宝塚市  | 結いホーム宝塚       | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  |
| 岩永 祐介   | 宝塚市  | 宝塚ちどり                  | 宝塚市  | 嶋田 裕之  | 宝塚市  | 結いホーム宝塚       | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  |
| 田川 健吾   | 西宮市  | 阪神中高年企業組合              | 西宮市  | 嶋田 裕之  | 宝塚市  | 結いホーム宝塚       | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  | 嶋田 裕之 | 宝塚市 | 結いホーム宝塚         | 宝塚市  |

編集後記

ランニングを続けてきた息子が、初のフルマラソンに挑戦。といっても、1人では不安な面が多々あり、一緒に走って下さる伴走の方を、色々な方のご協力を得てなんとか見つけられました。たまたま出会ったその伴走の方は、事前の練習や当日のアップ、トイレ確認、本番での給水、声掛けなど様々な面で配慮をして下さる方でした。お陰さまで息子は安心して走れ、みごと完走。そして、先日の成年後見人養成講座で、ふと「人生の伴走者」ということばが目に入りました。マラソンの伴走をして下さった方のように、知的障害のある人の人生の伴走も、安心して任せられる人が増えてほしいな…と思う今日この頃でした^\_^。(し<sup>2</sup>)